
大阪産業局と大阪国際経済振興センターが「包括連携協定」を締結

公益財団法人 大阪産業局（理事長：立野純三）と一般財団法人 大阪国際経済振興センター（理事長：中村一男）は、12月14日、両財団が有している資源を活かした、協働による活動を推進・強化することを目的とした包括連携協定を締結いたしました。

この協定に基づき、大阪の中小企業に向け、国際ビジネス活動の支援を協働して実施していくことをはじめ、国際ビジネスにかかる情報収集・情報発信などの取組みを展開するとともに、「西日本最大の国際展示場・インテックス大阪」と「大阪最大級の都市型展示場・マイドームおおさか」が協働し国内外から大阪への MICE 誘致に取り組むことにより、大阪の中小企業の国際ビジネス活動をさらに強化してまいります。

[包括連携協定の内容]

- (1) 国際ビジネス活動の支援に関する事
- (2) 国際ビジネス支援にかかる情報収集・情報発信に関する事
- (3) 国内外からの企業等誘致の促進及び支援に関する事
- (4) インテックス大阪・マイドームおおさか、両施設への MICE 誘致等利用促進に関する事
- (5) その他

協定締結式 画像ファイル：

- ① https://www.obda.or.jp/wp-content/uploads/2020/12/20201217press_01.jpg

（写真左）大阪産業局立野純三理事長・（写真右）大阪国際経済振興センター中村一男理事長

- ② https://www.obda.or.jp/wp-content/uploads/2020/12/20201217press_02.jpg

両法人集合写真